

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 6 年度 3 次元データを用いた施工管理検討業務
業 務 概 要	本業務は、ICT施工の更なる普及展開に向け、小規模工事や維持修繕工事において 3 次元データ及びデジタル技術を活用し、建設現場の作業効率が向上する手法を検討し、活用事例集及び活用手引き案の作成を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 中国地方整備局長 林 正道 広島市中区上八丁堀 6－3 0
契 約 年 月 日	令和 6 年 1 0 月 2 日
契 約 業 者 名	(一財) 国土技術研究センター
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区虎ノ門 3－1 2－1 ニッセイ虎ノ門ビル
契 約 金 額	2 8, 9 9 6, 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	2 8, 9 9 6, 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙「契約理由書」のとおり
業 務 場 所	広島県広島市中区上八丁堀 6－3 0
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6 年 1 0 月 3 日
履 行 期 間 (至)	令和 7 年 2 月 2 8 日
備 考	入札情報サービス (P P I) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書 (プロポーザル方式)

契約業者名： 一般財団法人国土技術研究センター

業務の名称： 令和6年度3次元データを用いた施工管理検討業務

契約理由：

本業務は、ICT施工の更なる普及展開に向け、小規模工事や維持修繕工事において3次元データ及びデジタル技術を活用し、建設現場の作業効率が向上する手法を検討し、活用事例集及び活用手引き案の作成を行うものである。

業者の選定にあたっては、簡易公募型プロポーザル方式を採用し、配置予定技術者の経験及び能力、実施方針・実施フロー・工程計画・その他、評価テーマに関する技術提案について総合的に評価を行った結果、他者より優れていると判断したため、会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記業者と契約を行うものである。